



2022年5月16日

ZVC JAPAN 株式会社 (Zoom)

## Zoom の高度なプラットフォームセキュリティを実現するための最新の認証とイノベーションについてのご紹介

新しいグローバルな第三者認証の取得や製品機能の開発を通じたセキュリティとプライバシー保護の強化

**カリフォルニア州サンノゼ、2022年5月16日** 一本日は、第三者認証の取得のほか、新機能の導入、セキュリティに関わる施策の実施などの Zoom の活動についてご紹介いたします。Zoom はこのような様々な取り組みを通じて、ユーザーのセキュリティとプライバシーの保護を強化しております。

「Zoom は、安全性、セキュリティとプライバシーを意思決定の最重要事項とし、プラットフォームの強化に取り組んでおります。当社は引き続き、ユーザーが信頼してあらゆるオンライン上の交流やビジネスにご利用いただけるプラットフォームをご提供することに尽力いたします。」

Zoom 最高情報セキュリティ責任者ジェイソン・リー

### 第三者認定と証明により有効性を証明

第三者認証は、Zoom のセキュリティプログラムの土台として必要不可欠と考えております。Zoom は近年、以下の認証を新たに取得しました。

- **SURF による Zoom のミーティング、ウェビナー、チャットサービスに関するデータ保護影響評価 (DPIA) の結果発表。** 教育および研究向けの IT サービスを提供するオランダの協同団体である SURF と Zoom は、DPIA に関する協力の一環として、新機能の開発や慣行の改善、進捗評価計画の策定を共同で実施することに合意しました。その成果について、詳しくは[こちら](#)をご覧ください。
- **Cyber Essentials Plus 認証を取得。** Cyber Essentials Plus 認証は、Zoom が英国のセキュリティスキームを達成し、責任を果たしていることを表しており、英国のお客様が Zoom の IT システムをより簡単に評価するために役立ちます。この認証について、詳しくは[こちら](#)をご覧ください。



- **Zoom for Government が米国防情報システム局（DISA）から国防総省インパクトレベル 4（DoD IL4）の暫定認証（PA）を取得。**この PA により、国防総省で IL4 認定ソリューションを必要とする場合に Zoom for Government を使用できるようになります。この認証について、詳しくは[こちら](#)をご覧ください。
- **コモンクライテリア（CC）認証を取得。**Zoom Meeting Client は、ビデオコミュニケーションクライアントとして初めて、ドイツ連邦情報セキュリティ庁（BSI）から CC 評価保証レベル 2（v3.1 rev. 5）の認証を取得しました。この認証について、詳しくは[こちら](#)をご覧ください。
- **ISO/IEC 27001:2013 認定を取得し、さらに SOC 2 および HITRUST の要件を達成。**Zoom Meetings、Zoom Phone、Zoom Chat、Zoom Rooms、Zoom Webinar が国際標準化機構（ISO）/国際電気標準会議（IEC）27001:2013 に準拠していることが認定されました。また、SOC 2 Type II 報告書の基準項目を追加し、対象範囲を拡大して、Health Information Trust Alliance 共通セキュリティフレームワーク（HITRUST CSF）の管理要件を満たしました。詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

## セキュリティとプライバシーに関する機能

上記に加え、Zoom は継続的に全ユーザー向けにセキュリティ機能を強化しており、近年では [Zoom クライアントの自動アップデート](#)などのイノベーションを導入しました。自動アップデートは、ユーザーが重要なセキュリティ修正プログラムやその他の機能を取り入れ、Zoom プラットフォームのエクスペリエンス全般を改善するために役立ちます。

まもなく利用可能になる機能としては、年内にリリース予定の [Bring Your Own Key（BYOK）](#) 機能がごぞいます。また、今年の後半には [Zoom Phone](#) に Zoom 独自のエンドツーエンド暗号化（E2EE）機能が Zoom クライアントでの一対一のアカウント内通話でご利用いただけるようになります。

## より安全な未来を目指し、業界全体でのコラボレーションを推進

Zoom は、世界中のお客様のニーズに対応するために、全世界から専門的な知識と技能を集め、情報に基づいてセキュリティに関するイノベーションを起こし、潜在的な脅威を特定するためのプログラムを複数立ち上げました。これらには、セキュリティやプライバシーに関する新たなイノベーションを起こすために戦略的なフィードバックループを促進する CISO 評議会や、国民保健サービス（NHS）を支援するデータセキュリティおよびデータ保



護（DSP）ツールキットの開発が含まれます。さらに、Zoom はさまざまな業界や地域で特定のユーザー向けに以下のような特注ソリューションを提供しております。

- **[Zoom X powered by Telekom](#)**。Zoom と Deutsche Telekom は、ドイツ市場専用の共同ソリューションである Zoom X powered by Telekom を開発いたしました。これは、Zoom のお客様が好むエクスペリエンスと Deutsche Telekom が提供する信頼性の高いネットワークとサービスを組み合わせたものです。Zoom のシームレスなビデオコミュニケーションプラットフォームを利用することで、お客様はあらゆるエンドデバイスで直感的にミーティングを設定、管理することができます。
- **[Zoom for Government](#)**。米国連邦政府向けに設計されている Zoom for Government は、米国の州政府や地方自治体のほか、米国政府を支援するその他の認定事業者や認定組織も利用することができます。また、Zoom for Government には、256-bit AES-GCM 暗号化に加え、Zoom Meetings 向けにエンドツーエンド暗号化（E2EE）のオプションが導入されています。さらに、Zoom for Government のプラットフォーム（Zoom Meetings、Zoom Webinar、Zoom Chat、Zoom Phone を含む）は、以下の承認や許可を所得しております。
  - FedRAMP Moderate 認定（2019 年 2 月）
  - Zoom Meetings について、米空軍における国防総省インパクトレベル 4（DoD IL4）の条件付き使用許可（ATO-C）（2021 年 6 月）
  - 米国国防情報システム局から DoD IL4 の暫定認証（2022 年 3 月）
  - 刑事司法情報サービス（CJIS）認証（2022 年 1 月）
  - HIPAA 認証（2021 年）

## セキュリティコミュニティとの連携

Zoom は自社のソリューションやインフラに対して日々セキュリティ試験を実施するだけでなく、独自のバグ報奨金プログラムを通じて世界中の優秀なセキュリティ研究者に投資しております。世界で最も信頼性の高いエシカル ハッキング ソリューションプロバイダーである HackerOne のプラットフォームで実施されているこのプログラムでは、800 人以上のセキュリティ研究者を採用し、数々のバグ報告書を提出していただき、プログラム開始以来 240 万ドル以上のバグ報奨金をご協力者の方々に支払われています。2021 年だけでも、Zoom は 401 件の報告を受け、180 万ドル以上の報奨金を授与いたしました。

## Zoom のセキュリティとプライバシー機能に関する情報提供を強化



Zoom は、常にすべてのエンドユーザーのプライバシーとセキュリティを最優先に考えております。そのため、Zoom のコンプライアンス、プライバシー、安全性やセキュリティに関する情報を取り揃え提供する[トラストセンター](#)を立ち上げました。ここでは、コンプライアンス、企業統治、プライバシー、セキュリティ、信頼性、そして安全性に関する詳細な情報などが掲載されております。また、先日、Zoom を最大限に活用するための無料コースを提供する[ラーニングセンター](#)を導入しました。ユーザーは、「[Zoom セキュリティ基礎](#)」のトレーニングを受講し、「セキュリティチャンピオン」のバッジを獲得することができます。トラストセンターとラーニングセンターでは、ミーティング前やミーティング中の設定（ミーティング、ユーザー、グループ、アカウントレベルでのパスワードの設定、待機室、ミーティングのロック、参加者の削除、ミュートなど）についてなど、Zoom のセキュリティ機能やミーティングの安全性を確保する方法に関する情報も記載されております。

Zoom のプライバシーやセキュリティについて、詳しくは Zoom の[トラストセンター](#)をご覧ください。

## Zoom について

Zoom は意見の共有や人々との繋がりなど、お客様の想像力が許す限りの未来の実現をサポートします。Zoom は、ビデオを中心として設立された唯一のシームレスなプラットフォームであり、これまでイノベーションをリードしてきました。Zoom は、個人、中小企業、大企業のいずれにとっても、使いやすくかつ安全なツールです。[Zoom Video Communications, Inc](#) は 2011 年創業、米 NASDAQ に上場している株式公開企業で（ティッカーシンボル: ZM）、本社は米国カリフォルニア州サンノゼにあります。詳細は [zoom.com](#) をご覧ください。Twitter でのフォローもお待ちしています（[@zoom](#)）。

## お問い合わせ先

ZVC JAPAN コーポレートコミュニケーション担当:

アーヤス・ダニエル (Mr.) Email: [dayres@kreab.com](mailto:dayres@kreab.com) Tel: 090-8452-7193

川上マリリン (Ms.) Email: [mkawakami@kreab.com](mailto:mkawakami@kreab.com) Tel: 070-4272-0753